



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

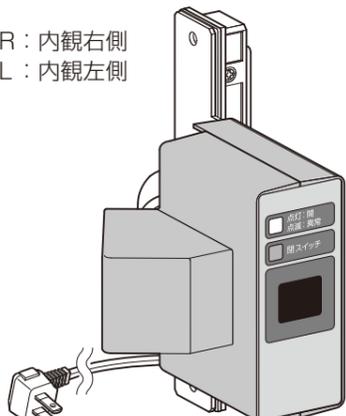
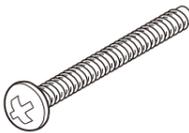
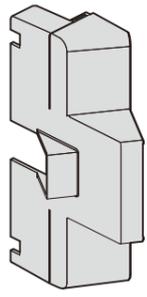
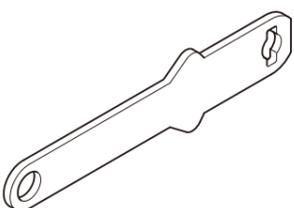
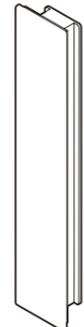
●火災・感電の原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。

- ・電気配線工事(電源コードの切断および再接続・コンセントの増設)は、電気工事店に依頼してください。
- ・機器を改造しないでください。
- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- ・風呂・シャワー室などの湿気の高い場所で使用しないでください。
- ・電源コードのみを持って運ばないでください。

■取付け上のお願

- 電動ユニットは、取付け作業をやりやすくするために、ガラスまたは障子を入れる前にサッシ枠に取付けてください。
- ガラスまたは、障子を入れない状態で電動ユニットを動かさないでください。
- 障子の組立ておよび取付けは、各々の説明書をお読みください。
- ガラスルーバー窓のガラスの建て込みの際に作業がしづらい場合には、対応する人数で行ってください。
- 必ず指定のねじを使用してください。(連結用ねじは、サッシ本体に同梱されています。)

■部品一覧表

①電動ユニット	②電動ユニット 取付けねじ	③カバー	④アーム	⑤ハンドル穴 ふさぎキャップ	⑥取付け工具	⑦ひさし	⑧連結用ねじ
R:内観右側 L:内観左側 	 バインド小ねじ M5×35		高所横すべり出し窓のみに 同梱 	ルーバ窓のみに 同梱 		 ※受光部用	高所横すべり出し 窓のみに使用 ※サッシ本体に 同梱  トラス小ねじ M4×6

※取付け工具は、取付け終了後リモコンと一緒に必ずお施主さまにお渡しください。

※別売りの手動用オペレーター本体およびハンドルを使用すると、ガラスまたは障子の建て込みがし易くなります。建て込みが終わってからオペレーター本体およびハンドルを外して電動ユニットを取付けてください。

■取付け順序

1 事前準備

●手動オペレーターが障子に取付けられている場合は、取外してください。

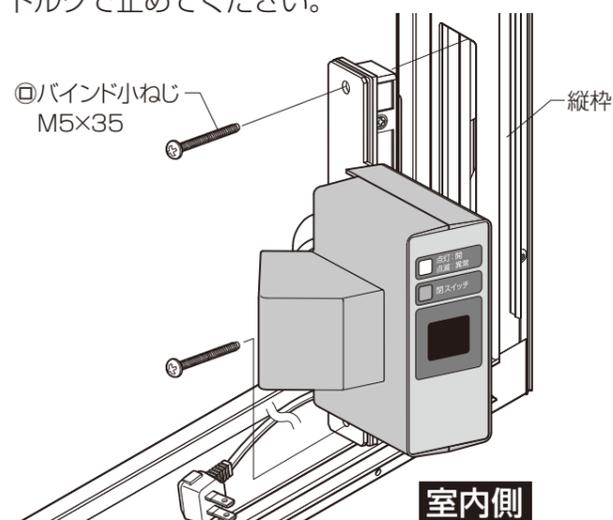
2 電動ユニットの固定

■高所横すべり出し窓の場合

①電動ユニットの固定(右用)

●縦枠に電動ユニット本体を②バインド小ねじで固定してください。

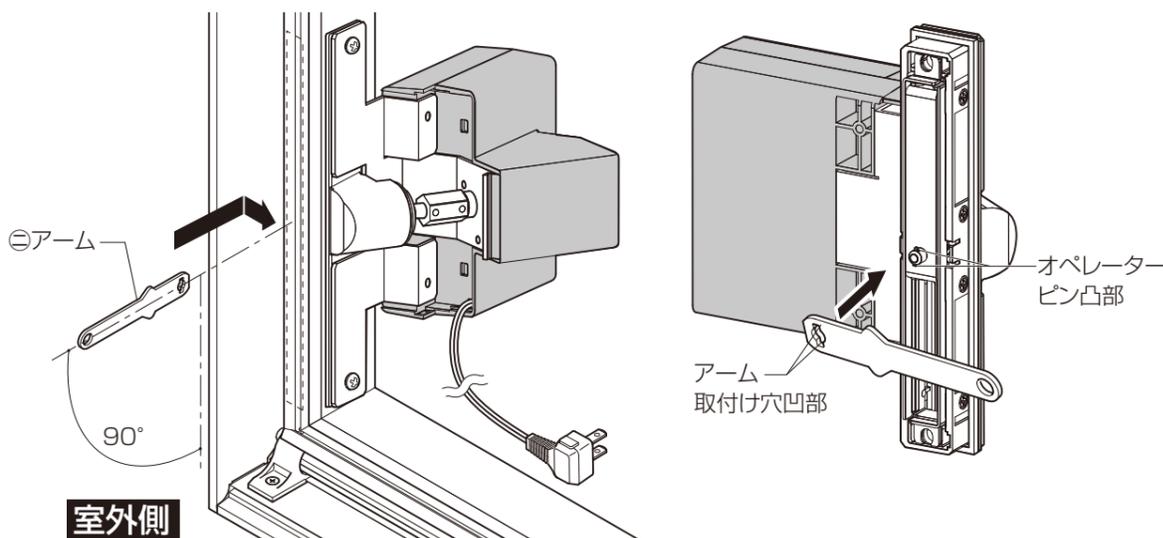
※ねじ締めの際は $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$)のトルクで止めてください。



②アームの取付け

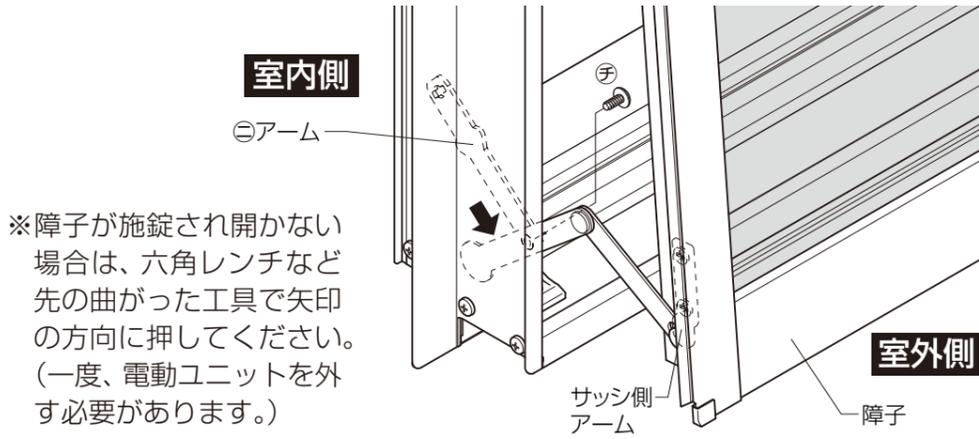
●アームをオペレーターピンへ差込みます。

※④アームは、下図のように垂直下から約90°の向きにして、オペレーターピン凸部にアーム取付け穴の凹部を合わせて差込んでください。



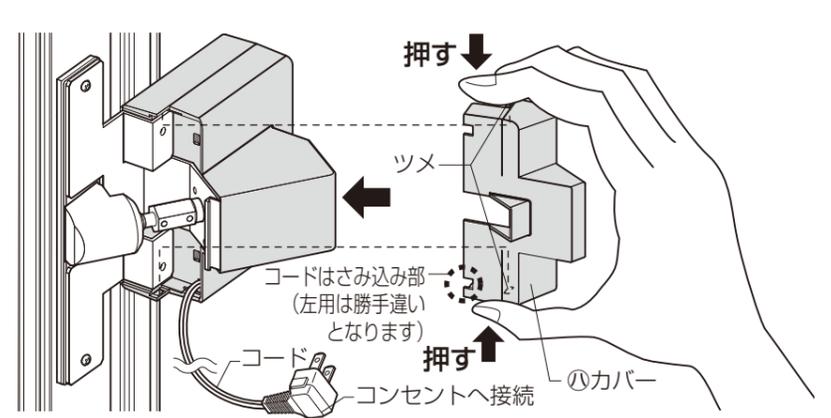
3 障子との接続

- ㊸アームとサッシ側アームをねじ止めします。



4 カバーの取付け

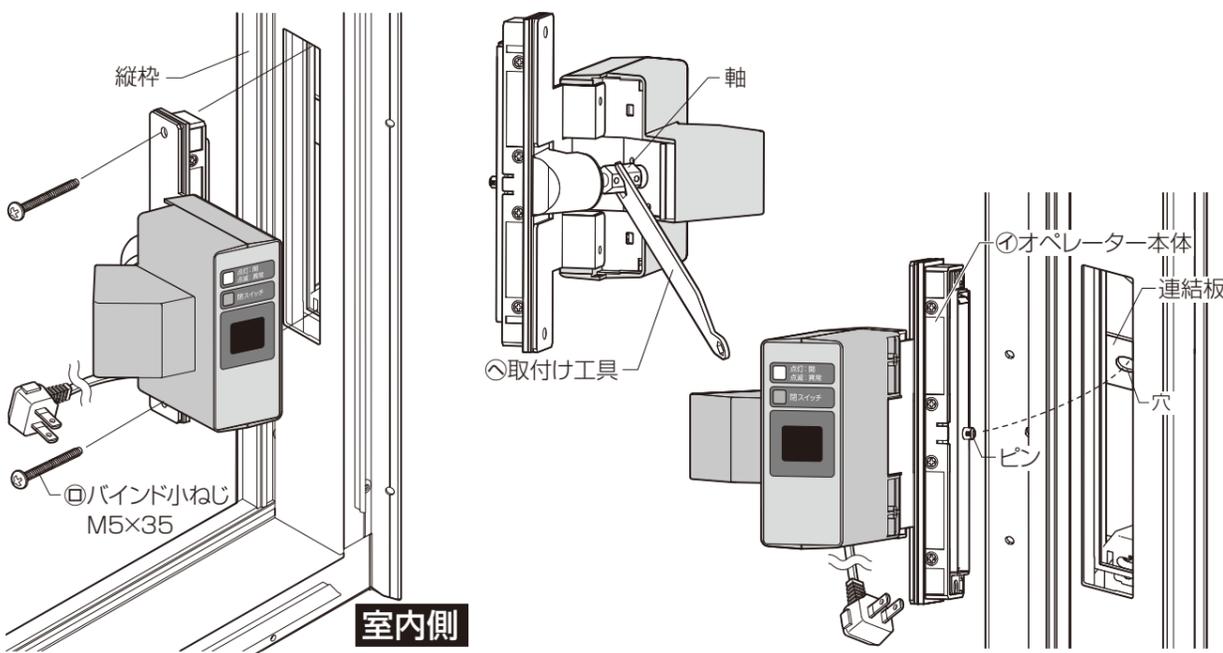
- ㊹カバーを矢印の方向に押しながらツメをはめ込んでください。



■ルーバー窓の場合

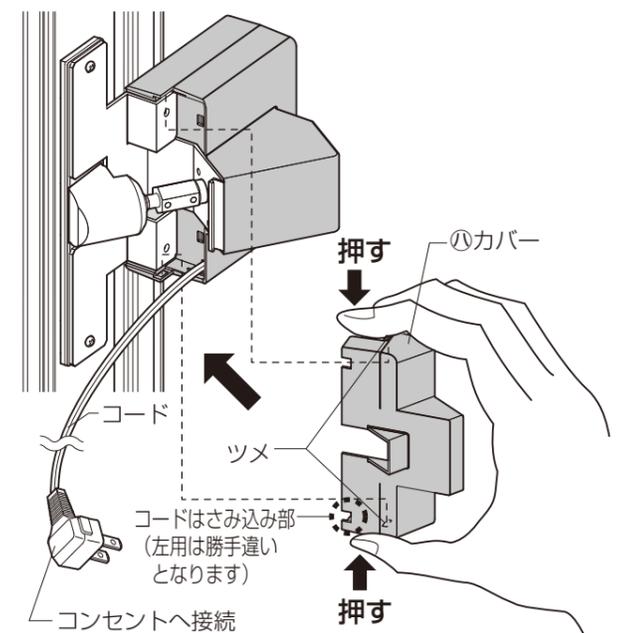
1 電動ユニットの固定(右用)

- ①縦枠に電動ユニット本体を㊸バインド小ねじで固定してください。
※ねじ締めの際は $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$)のトルクで止めてください。
- ②電動ユニットのピンが連結板の穴位置に合うように㊹取付け工具で軸を回転させ調整します。



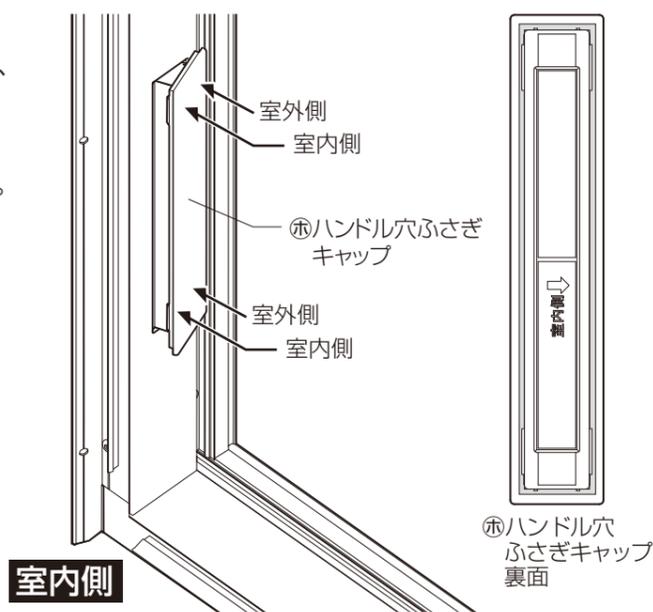
2 カバーの取付け

- ㊹カバーを矢印の方向に押しながらツメをはめ込んでください。



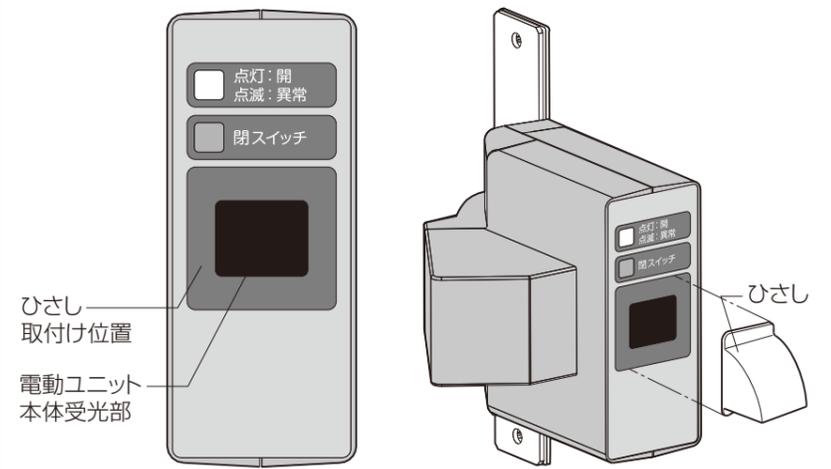
3 ハンドル穴ふさぎキャップの取付け

- ㊺ハンドル穴ふさぎキャップ内側の矢印を室内側に向けて、縦枠にはめ込みます。
- ※室外側を先に押し込んだ後、室内側を押し込んでください。取り外す場合は逆の順序で行ってください。



3 ひさしの取付け

- 高所に取付ける場合、又は、外からの太陽光などが直接受光部に当たる場合は、電動ユニット受光部にひさしを張り付けてください。

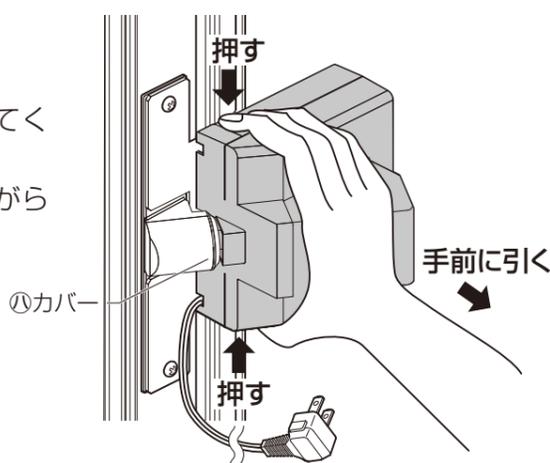


■停電時の操作方法

■障子を開けた状態で停電になった場合

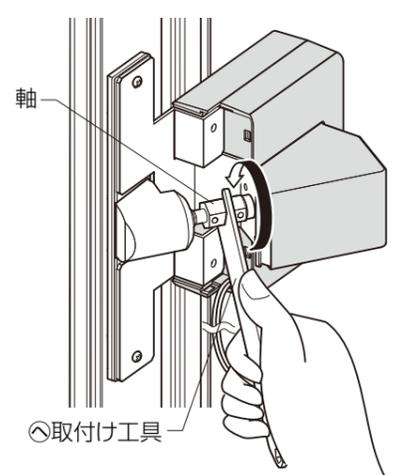
- ※安全のため、コンセントを抜いてください。

- ①㊹カバーを矢印の方向に押しながら手前に引いて外してください。



- ②㊹取付け工具で軸を回転させます。下図の矢印の方向に回すと障子が閉まります。

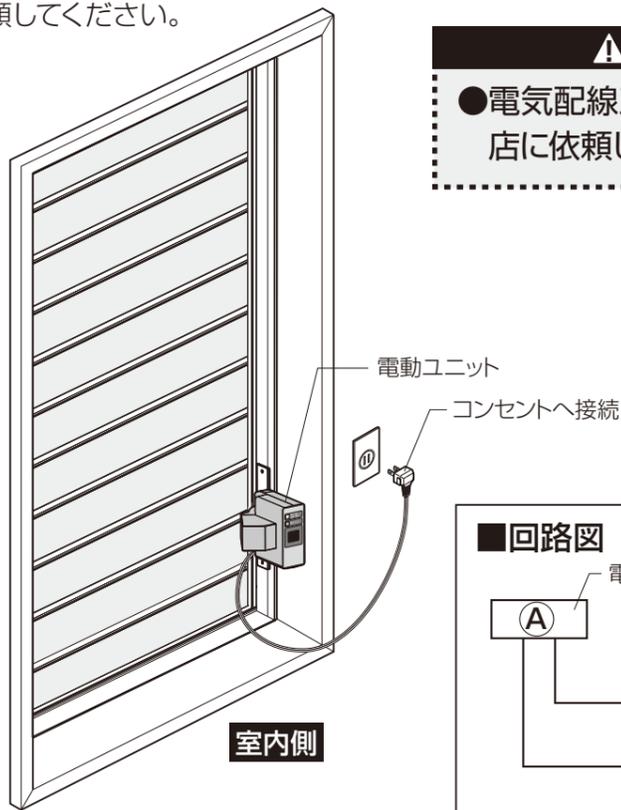
- ※万が一、開けたい場合は、逆方向に回してください。



■電源の接続

1 単窓時

- 電源コンセントへ接続してください。
- ※コンセントの増設が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。



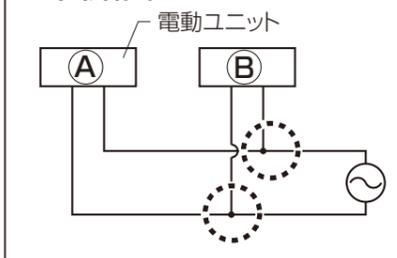
2 連窓時

- 電源コンセントが1個所しかない場合は、電源コードを切断し、その後接続コネクタなどで電源コードを接続してください。

▲警告

- 電気配線工事は、電気工事店に依頼してください。

■回路図



■動作確認

- 電動ユニットを動作させるためには、共通リモコン又は、単機能リモコンが必要になります。
- 以下の手順でリモコン登録を行い、正常に作動するか確認してください。
 - ・登録した品種・チャンネルの選定。
 - ・開・閉・停…全開・全閉位置での自動停止、任意位置での動作停止。
- ※リモコンの登録および操作の仕方は以下の項目にしたがってください。

1 リモコンの登録の仕方

- 各種の窓を操作するリモコン (ID) を登録します。

手順	表示状態	備考
①過電流遮断器(ブレーカー)を入れ直します。本体表示ランプ(赤)がゆっくり「点滅」します。(1秒ON→1秒OFF)		
②停ボタンを2回押した後、設定したい品種およびチャンネルを選択してください。このとき品種表示とチャンネル番号が「点滅」します。	例)	<ul style="list-style-type: none"> ●登録状態を解除する場合は、停ボタンを押してください。「点滅」している品種・チャンネルが「点灯」します。 ●「0」チャンネルは、登録する必要はありません。
③本体に向けて、開・閉ボタンを3秒以上(品種表示およびチャンネル番号の「点滅」が「点灯」になるまで)、同時に押してください。		
④本体の表示ランプ(赤)が「点滅」から「点灯」になって、登録が完了しました。		<ul style="list-style-type: none"> ●5秒間「点灯」後、「消灯」します。 ※窓が開いている場合は、再び点灯します。
⑤同じリモコンで他に登録したい品種がある場合は、②～④の手順を繰り返してください。※ただし約2分を過ぎて、本体の表示ランプ(赤)が「点滅」から「点灯」になった場合は、もう一度、①から登録操作をやり直してください。		

※登録済みのリモコンを再度、登録したい場合、リモコンを紛失して新規にリモコンを登録する場合は、登録操作①～⑤を行ってください。

2 リモコン操作の仕方

手 順		
<p>①品種を選択してください。</p> <p>●選択ボタンを押すことで、以下の順序で品種を選択できます。</p> <p>全選択(全ての品種) → シャッター → 天窓 → 天窓用日よけ → 特殊窓</p> <p>※単機能リモコンの場合、本操作はありません。</p>	<p>②CH(チャンネル)を選択してください。</p> <p>●CHボタンを押すことで、登録したチャンネルが順次表示されます。</p> <p>【「9」チャンネル登録した場合】</p> <p>0(全てのチャンネル) → 1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 → 7 → 8 → 9</p> <p>●「0」チャンネルにした場合は、すべての設定チャンネルで操作できます。</p> <p>※単機能リモコンの場合、本操作はありません。</p>	
<p>③開ける場合</p> <p>・開ボタンを押してください。</p>	<p>④閉める場合</p> <p>・閉ボタンを押してください。</p>	<p>⑤途中で停める場合</p> <p>・停ボタンを押してください。</p> <p>●続けて2回押すと、リモコン登録状態となり、開・閉ボタンを押しても操作できなくなります。もう一度、停ボタンを押して登録状態を解除してください。</p>
<p>⑥ワンタッチスリット(シャッターのみ)</p> <p>・機能ボタンを押してください。</p>	<p>⑦複数の窓を開閉する場合</p> <p>●「0」チャンネルを選択した場合は、設定したすべての窓を同時に操作することができます。</p> <p>●連窓で取付けられている、又は複数の壁スイッチ(シャッターのみ)が離れているときは、同時に操作することができません。各々の受光部にリモコンを向けて操作してください。</p> <p>チャンネル</p>	<p>⑧リモコン操作可能範囲</p> <p>9m</p> <p>●信号の到達距離は、受光部正面から直線で約9mです。受光部の正面からずれるほど受光可能な範囲は短くなります。</p> <p>※特殊窓のうち、高所に取付ける場合は、付属のひさしを電動ユニット受光部に取付けてください。</p>

■こんな時はどうするの?

■症状対策表

症 状	原 因	対 策
動かない	●電池の向きが違っている。	●正しい向きに電池を入れ直してください。
	●電池の寿命切れ。	●新しい電池と交換してください。
	●電動ユニット受光部に太陽光や強い照明光が当たっている。	●付属されているひさしを取付けて、光を遮ってください。
	●品種設定チャンネルが登録したものと違っている。	●品種・チャンネルを登録した状態にしてください。
	●停電している。	●停電が終わるまでお待ちください。 ※手動による開閉も可能です。(「■停電時の操作方法」を参照ください。)
	●ブレーカーが落ちている。	●ブレーカーを入れてください。
	●電源プラグがコンセントから外れている。	●コンセントに電源プラグを差してください。
	●障害物が挟まっている。	●障害物を取除いてください。
	●障子が凍結している。	●凍結している場合は、溶けるまで待ってから作動させてください。 無理に作動させると故障の原因となります。
登録ができない	●電池の向きが違っている。	●正しい向きに電池を入れ直してください。
	●電動ユニット受光部に太陽光や強い照明光が当たっている。	●付属されているひさしを取付けて、光を遮ってください。
	●リモコンからの登録信号が電動ユニットに届かない。	●電動ユニット本体にリモコンを向けてください。
操作距離が短い	●電池の寿命が近づいています。	●新しい電池と交換してください。
	●電動ユニット受光部に太陽光や強い照明光が当たっている。	●付属されているひさしを取付けて、光を遮ってください。